

栽培作物別研修【キュウリ】

2019年9月26日(木)～9月27日(金) 2日間

キュウリは施設栽培の主要野菜であるにも関わらず、一日2回の収穫作業が必要、側枝発生のため高温多湿管理が必要、などから撤退する生産者が続出し、栽培面積は減少を続けています。また根圏管理の困難さから養液栽培はほぼゼロ、しかもオランダでは平均90tも穫れるのに、日本では平均20t以下という状況です。植物工場でのキュウリ生産はどうあるべきかを見直し、今後のキュウリ栽培のあり方をこの研修を通して探ります。

◆ 講座の狙い

主幹作物であるにも関わらず養液栽培の実績がほとんどないキュウリについて、植物工場で生産を行うための基本の技術や背景となる理論、植物の特性を理解し、栽培管理に応用できる人材を育成する

◆ 募集要項

【受講対象】 植物工場事業に興味を持ち、真剣に事業参入を考えている生産者、個人、企業の方。初級者対象。

【受講場所】 千葉大学環境健康フィールド科学センター内 シーズホール

【受講費用】 一般 40,000円/人（消費税、教材費等込）
植物工場研究会会員 32,000円/人（消費税、教材費等込）

【募集人数】 30名程度

【講座責任者】 篠原 温(千葉大学 名誉教授)・塚越 覚(千葉大学 准教授)

【申込方法】 植物工場研究会ホームページの申込専用フォームからお申込みください。

申込専用フォーム→ <https://npoplantfactory.org/information/training/700/>

*ご登録のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。メールが届かない場合は問合せ先へご連絡ください。

【受講確定】 申込先着順に「内定通知」のご連絡をさせていただきます。

受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。

お振込み確認後に受講確定となり「受講確定」のご連絡をさせていただきます。

なお、一度納入された受講料は返還できませんので予めご了承ください。

【募集期間】 2019年8月6日(火)～9月20日(金)

* 申込状況により募集期間中に締切ることがございます。

* 開催14日前に催行についての検討をさせて頂く場合がございますので、受講を希望される方はお早目のお申込をお願い致します。



◆ 開講期間

2019年9月26日(木)～9月27日(金) 2日間 初日9:30受付開始

		8:50～10:20	10:30～12:00	昼休	13:00～14:30	14:40～16:10	16:20～17:50
9/26	木	受付：9:30～ 開講式：10:15	そもそもキュウリとは		植物生理の基礎	キュウリ・タウン構想	キュウリの養液栽培生産者
9/27	金	養液栽培の基礎	キュウリの多収生産技術		質疑応答	修了式	

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性があります。詳細は講義初日に配布いたします。

◆ お問い合わせ

特定非営利活動法人植物工場研究会（担当：戸井）

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター

E-mail : plant-factory@office.chiba-u.jp

Tel&Fax: 04-7137-8312



2019年度植物工場研修
研修No10

栽培作物別研修（キュウリ）

（9月26日～9月27日）

		I (8:50～10:20)	II (10:30～12:00)	昼休	III (13:00～14:30)	IV (14:40～16:10)	V (16:20～17:50)	18:10～
9/26	木		そもそもキュウリとは		植物生理の基礎	キュウリ・タウン構想	キュウリの養液栽培生産者	懇親会
		受付：9:30～ 開講式：10:15～ 開講の挨拶 受講案内	キュウリの生理・生態 ・原産と来歴 ・日本での生産状況 ・栽培方法 ・かつぱランドシステムについて		・光合成の重要性 蒸散、転流、呼吸 ・栄養生理の基礎 各必須要素とその役割	・衰退するキュウリ産地の再生 ・キュウリ養液栽培で産地を再生する ・若者が新規参入している！	30～40 t どりを実現する 生産技術 ・基本技術 ・光合成最大化の環境制御	
		千葉大学名誉教授 篠原温	三菱ケミカルアグリドリーム 稲山光男		千葉大学 塚越覚	徳島県南部総合県民局 原田正剛	北部九州胡瓜研究会会長 山口仁司	
9/27	金	養液栽培の基礎	キュウリの多収生産技術		質疑応答	修了式		
		・養液栽培とは ・栽培装置 ・給液システム ・培養液管理	・キュウリの栽培特性 ・環境制御の考え方 ・多収生産技術と環境制御 収量構成要素、受光量の向上 光利用効率			挨拶 修了証授与 今後の予定など ～15:00(予定)		
		千葉大学 丸尾達	農研機構 安東赫		篠原、丸尾、安	千葉大学名誉教授 篠原温		

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性があります。詳細は講義初日に配布いたします